

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札/総合評価 価格点:技術点=10:4	
契約の件名及び数量	千葉市総合スポーツ公園第4工区整備工事その6	
契約内容	千葉市総合スポーツ公園の第4工区第3多目的グラウンド他の公園整備工事	
契約締結日	令和元年9月9日	
履行期間	令和元年9月10日 ~ 令和2年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)昭和造園	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年6月20日 入札公告 令和元年7月4日 申請書提出締切 令和元年8月27日 開札	
予定価格	188,357,400円	
契約金額	187,941,600円	
落札率	99.78%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	低入札価格調査となった場合の専任の技術者の追加配置要件を緩和している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり標準的な期間を確保している。
③公告期間の見直し	×	公告期間は10営業日確保している。
④公告周知方法の改善	○	機構HPへの「工事発注の見通しに係る追加情報」の掲示を実施。
⑤電子入札システムの導入	×	前回工事同様、導入済。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札辞退者の3者に対して理由の聴き取りを行った。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	前回工事同様、一般競争入札(総合評価方式)による業者選定を実施。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件の為未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

入札辞退した3者へヒアリングを行ったところ、他工事を受注する等により技術者の確保が困難となった為とのことであった。次回公募においても、「工事発注の見通しに係る追加情報」の掲示、及び公告期間の更なる確保を実施する等の取組みを実施することにより新規参入を促し競争性の確保に努めることとした。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	工事中交通マネジメントに関する評価手法等検討業務	
契約内容	本業務は、過年度に実施した工事と交通の両立を目的とした取り組みに関する分析ならびに他地区での取り組みの導入に関する検討等を行うものである。	
契約締結日	令和元年7月4日	
履行期間	令和元年7月5日 ~ 令和2年2月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)福山コンサルタント	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月15日 入札公告 令和元年5月28日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年6月12日 資格確認結果通知 令和元年6月27日 開札	
予定価格	10,472,000円	
契約金額	10,450,000円	
落札率	99.79%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	参加資格要件(同種業務)の緩和を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	HPへの公示を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを導入しているため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)を採用しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

業務実績のある2者に対し、不参加理由のヒアリングを実施したところ、2者ともに当該期間において業務に従事する技術者がいなく、又、業務の実施体制も整わないため、参加を見送ったとのことであった。今後は、業務に従事する技術者の確保や業務の実施体制を整え易くするために、発注時期の前倒しを検討するとともに、業務内容の再考も検討することで、応札者が増加するよう、努めていきたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	総合評価方式(価格点:技術点=30:60)	
契約の件名及び数量	UR賃貸住宅におけるスタンダードプラン検討業務(その2)	
契約内容	昨年度に検討を行ったスタンダードプラン(案)(D=7m、9.5m)についてプランの見直しを行う。 新たな性能・仕様に基づく汎用設計図(案)の作成・工事費積算。さらに、中廊下住棟の基本検討、概算コスト算定を実施する。	
契約締結日	令和元年7月10日	
履行期間	令和元年7月11日 ~ 令和2年6月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)みのべ建築設計事務所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月20日 入札公告 令和元年6月3日 申請書等提出期限 令和元年7月4日 開札	
予定価格	39,904,700円	
契約金額	39,050,000円	
落札率	97.86%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	競争参加資格(同種業務)の緩和 ・UR賃貸住宅→公的機関
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり標準的な期間を確保しているところ
③公告期間の見直し	×	既に標準的な公告期間を確保しているところ
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に掲示文に加え入札説明書及び仕様書を掲載)
⑤電子入札システムの導入	×	過年度実施済
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(一般競争入札で実施)
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

今回業務では、広く門戸を広げるために資格要件の緩和を行ったところであるが、結果として1社応札となった。今回行ったヒアリングでは、「人材確保、スケジュールが確保できなかった為、参加を見合わせた」との意見であった。今後の公募に際しては、発注予定情報を事前に広く周知するなどの対応を行うことで業務従事者の確保を可能とすることにより、応札者の増加を図りたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和元年度広島市・福山市における都市空間のVRシステム構築に係る基礎検討業務	
契約内容	広島市及び福山市が目指すまちづくりのビジョンの実現に向け、まちの現況や開発動向を調査し、汎用三次元デジタル空間及びその空間を取り込んだVRコンテンツを作成することにより、関係者に対する継続的なまちづくりの提案を可能とするシステムの構築に係る基礎検討を行う。	
契約締結日	令和元年7月18日	
履行期間	令和元年7月19日 ~ 令和2年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	パナソニック(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月29日 入札公告 令和元年6月12日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年7月11日 開札	
予定価格	11,066,000円	
契約金額	10,747,000円	
落札率	97.12%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	対象地区の現況の整理を行う上で、昨年度の業務内容の成果品を更新することにより、対象地区の基盤データの作成を簡素化し、業務量を減少させた。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約期間を昨年度よりも3ヵ月間延長し(昨年度10月~3月→今年度7月~3月)、契約後に十分な準備期間を取れるように配慮した。
③公告期間の見直し	×	標準的な期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を実施している。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

対象地区の基盤データ作成の簡素化による業務量の減少、契約期間の延長による契約後の準備期間の確保など、昨年度から発注改善を実施した。

しかしながら、今回発注時においても、他手持ち案件が多数であること、遠隔地であることから入札に参加しなかったとのヒアリング結果であった。

今後発注する場合には、地元業者の発掘及び声掛け、遠隔地でも円滑に業務が行えるよう仕様書を見直すなど検討する。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和元年度浦添市・沖縄都市モノレール駅周辺地区エリアマネジメント検討等業務	
契約内容	本業務は、浦添市公園まちづくり研究会における取組みを踏まえ、経塚公園を対象として、市民協働、公民連携のまちづくりの検討等を行うものである。	
契約締結日	令和元年7月16日	
履行期間	令和元年7月17日 ~ 令和2年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)オリエンタルコンサルタンツ	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年6月3日 入札公告 令和元年6月18日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年6月28日 競争参加資格確認通知 令和元年7月16日 入札・開札	
予定価格	3,984,200円	
契約金額	3,960,000円	
落札率	99.39%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	
①仕様書の見直し等	○	参加資格要件(同種業務、類似業務)の緩和を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	停止条件付で公告を早期に行うことにより、履行期間を前回より延長(前回8月15日~2月28日→今回7月17日~2月28日)し、契約後に十分な準備期間を取れるように配慮した。
③公告期間の見直し	○	標準期間10日間を11日間に延長
④公告周知方法の改善	○	従来からの周知方法(HP、地元建設業界新聞掲載)に加え、個別に、メールによる周知を6社に対して行った。
⑤電子入札システムの導入	×	入開札執行部署が出先事務所のため、導入なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

沖縄県外に本社があり沖縄県内に事務所を置くコンサルタント会社に対して参加しなかった理由をヒアリングしたところ、今後公的機関からの発注に対して入札参加を予定している業務が多数あることから、本業務への参加を見送ったとのことであった。
今後、類似業務を発注する際は、入札参加者の拡大を目指すため、参加資格及び総合評価の予定管理技術者の資格等について再考を図るとともに、公告の周知を図ることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事業フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	総合評価方式(価格点:技術点=30:60)	
契約の件名及び数量	団地設計等の変遷に係る情報整理及び資料作成業務(その3)	
契約内容	①団地設計の変遷に関する冊子の原稿案の再検討・作成 既存のINGレポート「団」原稿案を元に修正作業を実施する。 ②住戸設計の変遷に関する冊子の原稿案の作成 公団発足後60年における、住戸設計について、年代別及び以下の項目を踏まえて整理する。 住戸設計計画の思想及び手法に係る情報	
契約締結日	令和1年8月20日	
履行期間	令和元年8月21日 ~ 令和2年7月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	令和元年5月20日 入札公告 令和元年6月3日 申請書等提出期限 令和元年6月14日 入札公告(再公募) 令和元年7月5日 申請書等提出期限(再公募) 令和元年8月7日 開札(再公募)	
予定価格	14,810,400円	
契約金額	14,410,000円	
落札率	97.30%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	競争参加資格(同種業務)の緩和 ・建築物の変遷→建築物
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり標準的な期間を確保しているところ
③公告期間の見直し	×	既に標準的な公告期間を確保しているところ
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に掲示文に加え入札説明書及び仕様書を掲載)
⑤電子入札システムの導入	×	過年度実施済
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(一般競争入札で実施)
⑧再公募の実施	○	関係法人1者応札による再公募実施

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

今回業務では、広く門戸を広げるために資格要件の緩和を行ったところであるが、結果として1社応札となった。今回行ったヒアリングでは、「手持ち業務量を勘案した結果、人員確保が難しい為、参加を見合わせた」との意見であった。今後の公募に際しては、発注予定情報を事前に広く周知するなどの対応を行うことで業務従事者の確保を可能とすることにより、応札者の増加を図りたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	01-リニア名古屋駅東地区における事業計画案検討業務	
契約内容	リニア名古屋駅東地区における事業計画案検討業務(コンサルタント) リニア事業に伴う代替地取得予定者による協議会の意見を反映した共同化事業の事業計画案の作成及び、公有地を中心としたリニア名古屋駅東地区のまちづくり誘導策案の検討	
契約締結日	令和元年8月9日	
履行期間	令和元年8月10日 ~ 令和2年3月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本設計	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和元年6月28日 入札公告 令和元年7月16日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年8月7日 開札	
予定価格	6,061,000円	
契約金額	5,720,000円	
落札率	94.37%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前年度業務より受付期間中に過年度の調査報告書を閲覧できることとし、経緯の把握を容易にしている。前年度の業務対象範囲が名駅三丁目の広域の範囲提案だけだったことに対し、今年度は本業務のメイン検討対象範囲を明示し業務内容の明確化を図った。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	○	競争参加資格を有する者に、業務発注公告について、情報提供し、入札参加を促した
⑤電子入札システムの導入	×	既に電子入札システムを実施している。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を実施している。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

前年度の仕様書・入札説明書を再度検討し、入札説明書に受付期間中に過年度の調査報告書を閲覧可能であることを示し、また業務名を検討対象範囲がわかるよう修正を行った。

取り組みを行ったにもかかわらず1者応札になった理由としては、年度中期の発注のため、当該業務に係る監理技術者や人員の確保が困難であることや業務の公告を認識していなかったというヒアリング結果であった。

今後発注を行う場合は、引き続き、過年度業務を受注した業者や競争参加資格保有者等に広く声掛けを行うこととし、競争参加資格や発注時期の見直しを検討する。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和元年度広島市都心部等におけるまちづくり計画等検討業務	
契約内容	広島市都心部を中心として、市が目指す都心活性化等の実現に資するため、“にぎわいと交流”を生み出す新たな都市機能の導入、官民連携に係る先導的な取組の検討を行う。 また、駅前広場等都市基盤の再整備を契機とした新たな都市機能導入を可能とする街区再編等の実現モデルの検討を行う。	
契約締結日	令和元年8月1日	
履行期間	令和元年8月2日 ~ 令和2年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年6月6日 入札公告 令和元年6月27日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年7月25日 開札	
予定価格	13,574,000円	
契約金額	13,200,000円	
落札率	97.24%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	昨年度からの継続業務に加えて、新規業務を増やすことにより、受注した際の契約額の増加を図った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	再公募となったため、結果として昨年度と同じ契約期間となったが、当初公告では、契約期間を昨年度よりも2ヵ月間延長し(昨年度8月~3月→今年度6月~3月)、契約後に十分な準備期間を取れるように配慮した。
③公告期間の見直し	×	標準的な期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	○	昨年度の紙入札を見直し、電子入札を導入した。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を実施している。
⑧再公募の実施	○	関連会社1者応札であったため、再公募を実施した。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

業務量の見直しによる契約金額の増加、契約期間の延長による契約後の準備期間の確保、電子入札システムの導入など、昨年度から発注改善を実施した。
しかしながら、今回発注時においても、他手持ち案件が多数であること、遠隔地であることから入札に参加しなかったとのヒアリング結果であった。
今後発注する場合には、地元業者の発掘及び声掛け、遠隔地でも円滑に業務が行えるよう仕様書を見直すなど検討する。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	都市内インフラの質的向上の取り組み他に関する研究業務	
契約内容	本業務は、都市内におけるインフラの質的向上を目的とした様々な取り組みに関し、国や地方公共団体等で行われている各種事業や計画等について、事例収集を行うとともに、これらの取り組みに寄与できるまちづくり手法の検討等を行うものとする。	
契約締結日	令和元年9月3日	
履行期間	令和元年9月4日 ~ 令和2年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)公共計画研究所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月5日 入札公告 令和元年7月22日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年8月7日 資格確認結果通知 令和元年8月29日 開札	
予定価格	9,229,000円	
契約金額	6,996,000円	
落札率	75.80%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	参加資格要件(同種業務)の緩和を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	HPへの公示を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを導入しているため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)を採用しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

業務実績のある2者に対し、不参加理由のヒアリングを実施したところ、2者ともに当該期間において業務に従事する技術者がいなく、又、業務の実施体制も整わないため、参加を見送ったとのことであった。今後は、業務に従事する技術者の確保や業務の実施体制を整え易くするために、発注時期の前倒しを検討するとともに、業務内容の再考も検討することで、応札者が増加するよう、努めていきたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事業フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	水辺空間整備にあわせたまちづくり他に関する研究業務	
契約内容	本業務は、治水、利水だけではなく、水辺空間を活用した河川整備とあわせたまちづくりに関し、様々な取り組みが行われている事業や計画等について、事例収集を行うとともに、これらの取り組みに関する課題整理を行うものとする。	
契約締結日	令和元年9月18日	
履行期間	令和元年9月19日 ~ 令和2年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)創建	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月22日 入札公告 令和元年8月6日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年8月28日 資格確認結果通知 令和元年9月12日 開札	
予定価格	5,544,000円	
契約金額	4,400,000円	
落札率	79.37%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	参加資格要件(同種業務)の緩和を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	HPへの公示を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札システムを導入しているため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)を採用しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

業務実績のある2者に対し、不参加理由のヒアリングを実施したところ、2者ともに当該期間において業務に従事する技術者がいなく、又、業務の実施体制も整わないため、参加を見送ったとのことであった。今後は、業務に従事する技術者の確保や業務の実施体制を整え易くするために、発注時期の前倒しを検討するとともに、業務内容の再考も検討することで、応札者が増加するよう、努めていきたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札/総合評価 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	保全工事共通仕様書(令和2年版)等改定に伴う技術検討業務	
契約内容	保全工事共通仕様書の改定業務等及び改定に伴う改定意見の技術的審議、改定項目の整理分析、改定案の検討等を行う	
契約締結日	令和元年9月18日	
履行期間	令和元年9月19日 ~ 令和3年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)ベターリビング	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月9日 入札公告 令和元年8月7日 申請書等締切 令和元年9月11日 入札書等締切 令和元年9月12日 開札	
予定価格	9,834,000円	
契約金額	9,735,000円	
落札率	98.99%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	業務の品質確保のため、仕様書の見直し等を行っていない。
②業務等準備期間の十分な確保	×	前回同様、契約後一週間程度を確保した。
③公告期間の見直し	○	前回までは標準的な公告期間である10日間を確保していたが、今回は20日間を確保した。
④公告周知方法の改善	×	機構HPに掲載することで、周知を行った。 過去に類似業務の公募に参加した者へ公募開始の周知を行った。
⑤電子入札システムの導入	○	今回より導入した。
⑥業者等からの聴き取り	○	類似業務を行っている事業者2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)で実施している。
⑧再公募の実施	×	再公募の実施要件に該当しなかったため、実施していない。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

類似業務を行っている事業者にヒアリングしたところ、当業務のような仕様書改定業務の実施経験が無い、また実施経験豊富な再委託先を確保できない、手持ち業務が多く人員に余裕がない、という理由により参加を見送ったとの回答を得た。ヒアリングを踏まえ、次回発注時には、計画的な人員配置が検討できるよう業務内容を実施時期に応じて2分割して発注することで業務期間の短縮を計り、入札参加を促すこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和元年度団地内樹木の計画的な点検及び修繕手法にかかる検討業務	
契約内容	団地内の樹木を良好に維持管理するために必要な計画点検の方法と計画的修繕の方法等について検討を行う業務。	
契約締結日	令和元年9月27日	
履行期間	令和元年9月28日 ~ 令和2年3月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)緑住環境計画	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月25日 入札公告 令和元年8月21日 申請書等締切 令和元年9月24日 入札書等締切 令和元年9月25日 開札 令和元年9月27日 契約締結	
予定価格	9,350,000円	
契約金額	9,020,000円	
落札率	96.47%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	必要と考えられる事項をすべて記載しているため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	業務準備(貸与資料の確認等)に必要な期間は履行期間に見込んでおり、履行開始までの準備等期間の確保は特段不要と考えたため。
③公告期間の見直し	○	公告期間を19営業日確保し、前回(平成30年度)の15営業日よりも延長した。
④公告周知方法の改善	×	前回(平成30年度)も入札説明書等をHPに掲載している。
⑤電子入札システムの導入	×	前回(平成30年度)も電子入札システムを導入済み。
⑥業者等からの聴き取り	○	類似業務の受注実績がある2者からヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

前回1者応札であったため、公告期間を延長し周知に努めたが、結果として1者応札となった。
類似業務の受注実績を有する2者に不参加の理由をヒアリングしたところ、いずれの者も、手持ち業務があり当該業務に必要な体制確保が困難なことから参加を見送ったとのことであった。
今後の公募に際しては、人員体制の確保や必要な体制構築の確保に資するよう、早めに公募を開始し、周知及び検討期間を更に長く確保する措置を講ずることとする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事業フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続き(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和元年度都心主要駅における周辺市街地開発と連動した鉄道施設及び基盤施設再整備計画等検討業務	
契約内容	本業務は、交通結節点に存する都心主要駅における基盤施設方針案、基盤整備計画案、事業フレームの検討等を行うものである。	
契約締結日	令和元年9月10日	
履行期間	令和元年9月11日 ~ 令和2年3月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日建設計総合研究所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月10日 入札公告 令和元年7月26日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年8月9日 資格確認結果通知 令和元年9月3日 開札	
予定価格	9,933,000円	
契約金額	8,360,000円	
落札率	84.16%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	受付期間中に過去の報告書を閲覧できることとし、経緯の把握を容易にした。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	電子入札を導入済みのため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者から不参加理由の聴き取りを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を採用しており競争性は高いため。
⑧再公募の実施	×	入札参加者は関係法人ではないため再公募は未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

当該業務の仕様書を受領した者に対して参加しなかった理由をヒアリングしたところ、当該業務に適した経験を持つ人員を業務実施時期に配置することが困難であったため参加を見送ったとのことであった。
については今後発注する場合は、同種の業務を行う事業者へ周知を行い入札に参加しやすい環境を整えるよう検討していく。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和元年度新旧基幹系連携システム等の改修業務	
契約内容	現在稼働中の賃貸住宅総合管理システム全体の基盤整備、データベース構造、ホストコンピュータとサーバ間のデータ連携を管理するシステムについて、機能追加・改良に対応する改修を行う業務	
契約締結日	令和元年7月11日	
履行期間	令和元年7月12日～令和2年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月13日 入札公告 令和元年7月2日 入札書等締切 令和元年7月11日 開札	
予定価格	108,914,300円	
契約金額	92,400,000円	
落札率	84.84%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(業務準備期間を2週間から1ヶ月に延長)。なお、準備期間は工期に含む。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(51日間を確保)。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(参加者の有無を確認する公募手続きから一般競争入札に移行)。
⑧再公募の実施	×	情報システム改修業務に該当するため、再公募の対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

情報システム改修業務における1者応札対策については、取組み可能なものはすべて実施してきており、これ以上の解消策は見出せていない状況である。これを受け、第20回契約監視委員会(平成26年2月21日開催)において、本業務については、「1者応札について改善の余地なし」と認められているところである。第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととする。具体的には、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会報告)について、価格の高止まり防止を含め、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和元年度建替システムの改修業務	
契約内容	現在稼働中の建替事業情報及び居住者移転情報を管理するシステムについて、機能の追加・改良等に係るシステム改修を行う業務	
契約締結日	令和元年7月11日	
履行期間	令和元年7月12日～令和2年1月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URシステムズ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	令和元年5月13日 入札公告 令和元年7月2日 入札書等締切 令和元年7月11日 開札	
予定価格	109,730,500円	
契約金額	108,900,000円	
落札率	99.24%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(業務準備期間を2週間から1ヶ月に延長)。なお、準備期間は工期に含む。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(51日間を確保)。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(参加者の有無を確認する公募手続きから一般競争入札に移行)。
⑧再公募の実施	×	情報システム改修業務に該当するため、再公募の対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

情報システム改修業務における1者応札対策については、取組み可能なものはすべて実施してきており、これ以上の解消策は見出せていない状況である。これを受け、第20回契約監視委員会(平成26年2月21日開催)において、本業務については、「1者応札について改善の余地なし」と認められているところである。第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととする。具体的には、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会報告)について、価格の高止まり防止を含め、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	空家査定支援システム用端末等の賃貸借	
契約内容	賃貸住宅の空家査定において使用するタブレット端末、モバイルプリンタ等の賃貸借	
契約締結日	令和元年8月8日	
履行期間	令和2年1月1日~令和3年12月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	TIS(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月27日 入札公告 令和元年8月1日 入札書等〆切 令和元年8月8日 開札	
予定価格	107,791,200円	
契約金額	99,000,000円	
落札率	91.84%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	3者にヒアリングした。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札にて調達実施済み。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

一者応札となった要因について、仕様書の受領があった者にヒアリングしたところ、業務従事者を確保することができず、応札を見合わせたとの回答があった。

次回の公募に際しては、仕様書の見直し(要求要件等情報の拡充・詳細化)を行い、本調達に必要な技術的な要素を明確にすることで、新規参入の促進を図ることとする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等」について(依頼)に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和元年度募集管理システムの改修業務	
契約内容	現在稼働中の空家募集情報及び契約者情報を管理するシステムについて、制度変更、機能改良等に対応する改修を行う業務	
契約締結日	令和元年8月23日	
履行期間	令和元年8月24日～令和2年1月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年6月17日 入札公告 令和元年8月9日 入札書等締切 令和元年8月23日 開札	
予定価格	44,948,200円	
契約金額	43,340,000円	
落札率	96.42%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(業務準備期間を2週間から1ヶ月に延長)。なお、準備期間は工期に含む。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(54日間を確保)。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(参加者の有無を確認する公募手続きから一般競争入札に移行)。
⑧再公募の実施	×	情報システム改修業務に該当するため、再公募の対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

情報システム改修業務における1者応札対策については、取組み可能なものはすべて実施してきており、これ以上の解消策は見出せていない状況である。これを受け、第20回契約監視委員会(平成26年2月21日開催)において、本業務については、「1者応札について改善の余地なし」と認められているところである。第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととする。具体的には、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会報告)について、価格の高止まり防止を含め、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	出退表示システムに係る機器等の更改に伴う借入	
契約内容	役員等の出退情報を表示するシステムに係るサーバ等の借入	
契約締結日	令和元年8月29日	
履行期間	令和元年11月1日~令和6年12月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立システムズ	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月29日 入札公告 令和元年8月20日 入札書等受領期限 令和元年8月29日 開札	
予定価格	14,458,400円	
契約金額	11,743,358円	
落札率	81.22%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回は他システムのサーバ等と併せて調達を行ったが、今回は当該システムのサーバ等を分離して調達範囲とした。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	1者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札で実施済。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

一者応札となった要因について、仕様書の受領があった者にヒアリングしたところ、業務従事者を確保することができず、応札を見合わせたとの回答があった。

次回の公募に際しては、仕様書の見直し(要求要件等情報の拡充・詳細化)を行い、本調達に必要な技術的な要素を明確にすることで、新規参入の促進を図ることとする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等」について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	固定資産管理システム導入に伴う経営管理システムの改修業務	
契約内容	現在構築中の固定資産管理システムの導入に伴う、経営管理システムへの影響調査及び経営管理システムの改修を行う業務	
契約締結日	令和元年9月25日	
履行期間	令和元年9月26日～令和2年8月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	TIS(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年7月30日 入札公告 令和元年9月9日 入札書等締切 令和元年9月25日 開札	
予定価格	119,484,200円	
契約金額	117,700,000円	
落札率	98.51%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(業務準備期間を2週間から1ヶ月に延長)。なお、準備期間は工期に含む。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(42日間を確保)。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(参加者の有無を確認する公募手続きから一般競争入札に移行)。
⑧再公募の実施	×	情報システム改修業務に該当するため、再公募の対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

情報システム改修業務における1者応札対策については、取組み可能なものはすべて実施してきており、これ以上の解消策は見出せていない状況である。これを受け、第20回契約監視委員会(平成26年2月21日開催)において、本業務については、「1者応札について改善の余地なし」と認められているところである。第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととする。具体的には、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会報告)について、価格の高止まり防止を含め、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	企画提案競技方式	
契約の件名及び数量	令和元年度永年勤続表彰に係るカタログギフトの調達	
契約内容	勤続20年及び30年の機構職員に対する表彰のためのカタログギフトの購入	
契約締結日	令和元年7月1日	
履行期間	令和元年7月2日 ~ 令和元年7月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)そごう・西武	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年5月28日 入札公告 令和元年6月10日 申請書等不切 令和元年6月20日 企画提案書等提出不切 令和元年7月1日 特定者と見積もり合わせ	
予定価格	1,827,530円	
契約金額	1,799,679円	
落札率	98.48%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	新規参入者への要件緩和のため、「過去2年度において、本業務と同種の業務を受注し、完了した実績を有する。」という参加資格要件を廃止。
②業務等準備期間の十分な確保	×	昨年度から改善無し。
③公告期間の見直し	○	昨年度の公告期間が22日間だったのに対し、今年度は24日間に延長した。
④公告周知方法の改善	○	公告日に、過去の応札者に対して公告の旨や入札内容を伝え、入札参加を呼びかけ。(電話等)
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入せず。
⑥業者等からの聴き取り	○	3者にヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	納品物の質が求められるため実施せず。
⑧再公募の実施	×	「随意契約等見直し計画」に基づく再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

業者からのヒアリングによると、一者応札となった要因としては、時間をかけて企画書を作成したとしても、企画提案書の特定基準による評価点を獲得することができず、また、過去の入札結果を考慮して、勝算がないとの判断により参加しなかったとのことであった。

上記推測される要因を踏まえた改善策として、まず①公告期間の更なる延長(25日以上)、②公告後の丁寧な入札内容説明が必要と考えられる。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和元年度中国まちづくり支援事務所什器備品購入等	
契約内容	中国まちづくり支援事務所オフィスリニューアルに伴う新規什器備品の購入設置、既存備品の廃棄、電源工事等	
契約締結日	令和元年7月17日	
履行期間	令和元年7月17日 ~ 令和元年8月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)安西事務機	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和元年6月20日 入札公告 令和元年6月28日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和元年7月16日 開札	
予定価格	9,960,202円	
契約金額	9,482,400円	
落札率	95.20%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	昨年度業務から、一部仕様(金属製間仕切りの撤去処分、新規設置)を削除し、履行可能業者の拡大を図った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行期間を前回より延長(前回:3月6日~31日の26日間→今回:7月17日~8月31日の46日間)し、契約後に十分な準備・履行期間を取れるよう配慮した
③公告期間の見直し	×	標準的な期間を確保
④公告周知方法の改善	×	標準的な周知方法により実施
⑤電子入札システムの導入	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。年度末の繁忙期により応札が困難だったとの意見を受け、実施時期を変更した
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札方式で実施
⑧再公募の実施	×	再公募対象外

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

履行期間を延長し業務等準備期間を十分に確保するとともに、前回の業者等からの聴き取りを踏まえ、実施時期を変更する等の改善を実施した。しかしながら、今回発注時においても、他手持ち案件との兼ね合いにより作業人員の確保が困難等の理由で入札に参加しなかったとのヒアリング結果であった。今後発注する場合には、地元業者の発掘及び声掛けを行う等検討する。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度第2四半期(7~9月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	企画提案競技方式	
契約の件名及び数量	タクシーチケットの供給業務	
契約内容	西日本支社におけるタクシー利用に際し、乗車料金の現金払いに代えてタクシーチケットを利用することにより、タクシー利用ができることを目的としたタクシーチケットの供給業務	
契約締結日	令和元年9月24日	
履行期間	令和元年10月1日 ~ 令和5年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	愛のタクシーチケット(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年8月26日 入札公告 令和元年9月9日 申請書等提出期限 令和元年9月19日 企画提案書の特定通知	
予定価格	3,707,203円	
契約金額	3,707,203円	
落札率	100.00%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	一般的な仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	特定通知から業務開始日までの業務準備期間を約1週間確保している。
③公告期間の見直し	×	標準的な期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	ホームページに入札説明書及び仕様書の掲載を実施している。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札導入済み。
⑧再公募の実施	×	機構の関係法人外につき対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

1者応札の要因についてヒアリングを実施したところ、公募の情報を確認できていなかったとの回答があった。
次回公募においては、業界団体(タクシー協会)等を通じた積極的な情報発信と併せて、公告期間について10営業日から15営業日に延長することで、新規参入を促したい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。